

# Funehiki High School News vol.68

## 第 6 3 回卒業証書授与式が挙行されました

3月1日、本校体育館で第63回卒業証書授与式が挙行され、147人が新たな門出を迎えました。式では、卒業生代表の本松英樹さんが「皆さんからの温かいお言葉は私たちの心に響きました。その思いを受け止め、私たちは未来へと羽ばたいていきます」と答辞を述べました。

卒業生一人一人が思い出と希望を胸に、新生活への第一歩を踏みだしました。



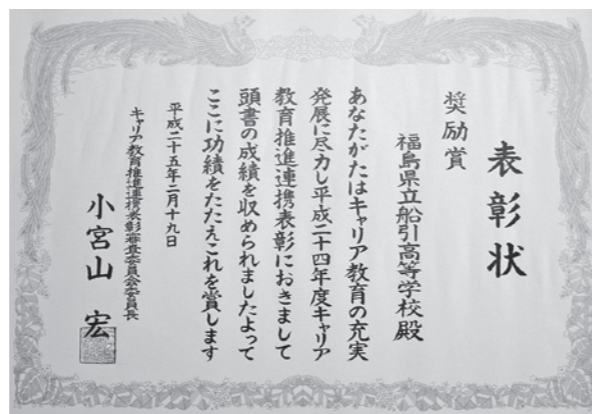
## デュアル実習成果発表会が開催されました

2月19日(火)に「デュアル実習成果発表会」が市文化センターを会場に開催されました。当日は、田村市長をはじめとする市の関係者の皆さん、受入企業・施設のかたがた、県立学校の先生方など約50人の皆さんに参加いただきました。

今年度は、2、3年生36人が各企業・施設などでお世話になりましたが、発表会ではその中の代表生徒6人が、実習を通して学んだことやわかったこと、進学や就職に向けた抱負などについて写真を交えながら発表しました。生徒の発表の後には、(有)オールドアウルスファームハウス都路の呑田理美子代表から「世代(いま)を楽しもう～私の青春時代～」と題して講演をいただきました。

平成21年に始まった本実習も来年で5年目を迎えます。関係者の皆さんには、今後ともご支援、ご協力よろしくお願い致します。

なお、先月号でお知らせしました「キャリア教育推進連携表彰(経済産業省、文部科学省共催)」で、本校が受賞しました「奨励賞」の表彰状が学校に届きましたので、併せてご紹介します。



## 田村地区高校美術展が開催されました

田村高校、小野高校、本校による合同美術展が、2月22日(金)に市文化センターで行われました。この美術展では、生徒たちが日々描いてきた力作を披露し合うとともに、お互いの作品に対する感想を交換し合いました。

来年度は小野町内で開催される予定です。



## つる細工でオリジナル作品



滝根公民館の生涯学習セミナー「あけびつる細工教室」が3月9日に開かれ、午前と午後の部に各10人が参加しました。

郡山市の西坂映夫さんの指導で、柔らかいあけびのつるを使い、かご作りに挑戦。部屋のインテリアとして使える、世界に一つだけの独創的な作品を完成させました。納得のいく出来栄に、参加者からは「もっといろいろな形の作品を作りたい」という声が聞かれました。

## 美魔女のお肌をゲット!



常葉公民館の成人講座「センスアップ教室」が2月19日、文化の館ミーティングルームで行われました。

郡山市の佐藤樹梨さんの指導を受け、20人の受講生が冬のお肌のお手入れ方法を学びました。

プロの指導のおかげで、講座の最後には、しっとりプルプルの肌を手に入れ、全員が大満足でした。

## 交通安全おつかれさま



常葉小学校交通少年団の退団式が3月6日に行われ、1年間頑張った6年生9人に記念品が贈られました。式では交通少年団分団長と常葉駐在所の警察官、交通安全協会常葉支部長からお話があり、佐久間大樹さんが代表して活動の感想を発表しました。常小交通少年団は毎年、6年生のうち10人が団員となって、無事故を目指し、交通安全の啓蒙活動をしています。

## みんな元気でいきいき人生



大越公民館のふれあい学級が3月11日、57人が参加して行われました。24年度最後の学習会は「心の健康法!」と題し、二本松市の快フィットネス研究所長、吉井雅彦氏を講師に迎え、心と体の健康を保つ話と、いきいき人生を送るために自宅でできる運動指導を受けました。学級生は、思うように動かない自分の体に笑いながら、実践していました。閉講式では「楽しく参加できた」との感想が出ていました。